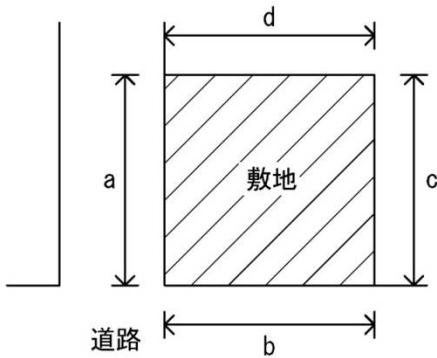


建蔽率の緩和について

建築基準法第 53 条第 3 項第二号の規定により特定行政庁（本市）が指定する敷地は下記のとおり。

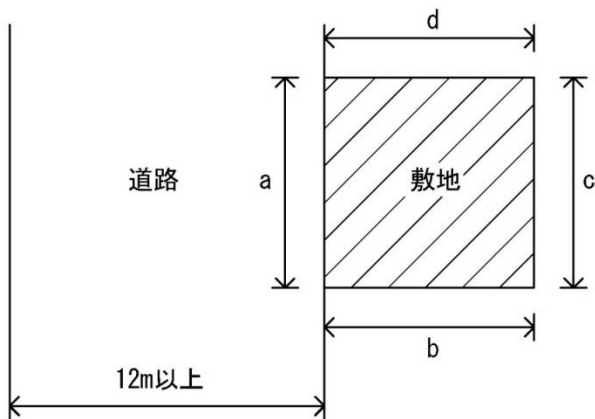
下記の一に該当する場合は、建蔽率の数値に 1/10 を加えることができる。

- (1) 敷地境界線の全長の 3 分の 1 以上が道路、公園、広場、水面その他これらに類するものに接する敷地



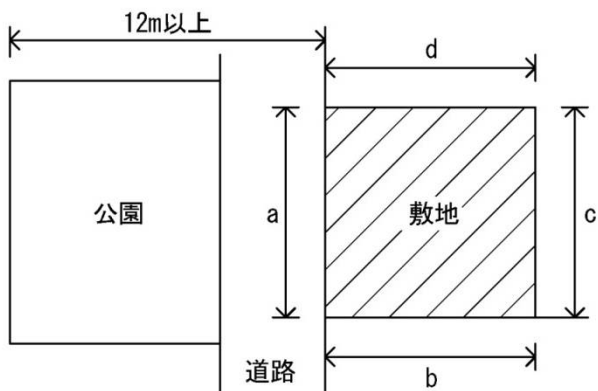
$$a+b \geq (a+b+c+d) \times \frac{1}{3}$$

- (2) 敷地境界線の全長の 6 分の 1 以上が幅員 12 メートル以上の道路に接する敷地



$$a \geq (a+b+c+d) \times \frac{1}{6}$$

- (3) 敷地境界線の全長の 6 分の 1 以上が道路に接し、かつ、その道路を隔てて公園、広場、水面その他これらに類するものがあり、その道路及びこれらの幅員の合計が 12 メートル以上である敷地



$$a \geq (a+b+c+d) \times \frac{1}{6}$$